

豪雨災害の普及予算を審議する臨時県議会が7月8日、開かれ、山陽小野田市、下関市を中心とした被害地域の道路や河川の改修費など総額76億7800万円の補正予算を可決して閉会しました。小泉県議は公明党県議団を代表して、補正予算に対する質疑を行いました。

■ 平成 22 年 7 月号・NO. 40号
■ 発行:山口県議会議員・小泉利治

【答弁 一井知事】
急激な公共事業予算の削減は、これらに大きな影響を及ぼすと危惧をいたしております。これ以上の防災事業を含む公共事業予算の削減がなされることのないように、今後ともその増額を強く国に要請してまいります。

【質問 小泉県議】
「コンクリートから人へ」として昨年政権が交代したが、私は一人にやさしいコンクリートが必要であると思う毎年、公共事業が削減されているが、必要なものは必要である。そこで伺うが、県民の安心、安全のための社会資本の整備については今後どのように取り組まれるのか。

【答弁 土木建築部長】
今週末までに美祢市草井川の県道東厚保大領線など2箇所、8月中旬までに美祢市西厚保町の県道下関美祢線など5箇所を解除できる見込みであり、残る国道489号など7箇所も仮設防護柵や仮設道路の設置などにより、可能な限り速やかに通行止めを解除できるよう努めてまいります。

【質問 小泉県議】
被災者が安心して暮らせる生活を一日も早く取り戻せるよう期待する。そこで、いまだ大雨による全面通行止め箇所がかなりあるようだが、その開通のめどについて伺う



小泉利治県議



谷あい正明と災害現場を視察

谷あい議員と小泉県議は床上浸水など被災された、山陽小野田市・美祢市を中心に視察、激励にかけめぐりました。



青年ボランティアと活動を展開



小泉県議自らパワーショベルを運転
(免許を修得してます)

災害の最前線に立つ



被災地視察の合間をぬって、今回参院選で推薦を頂いた、防府市の中山先生宅に表敬訪問しました。



地元岡山市議、谷合議員、小泉県議で被災状況をお聞きしました。



ご相談はお気軽に

山口県議会議員
小泉利治 事務所
〒755-0073
宇部市中尾1丁目7番8号
TEL0836-37-6023
携帯:090-2860-5212

復旧支援を速やかに! 党豪雨災害対策本部



公明党の山口那津男代表と西日本豪雨災害対策本部(本部長 齋藤鉄夫政務調査会長)は20日、衆院第1議員会館に内閣府、国土交通、農林水産の各府省の担当者を呼び、活発な梅雨前線の影響で各地に甚大な被害をもたらした豪雨災害について報告を受けた。これには、地元被災地を代表して、小泉県議が出席し、山陽小野田市の惨状を中心に意見を述べました。各府省の担当者に対し、災害復旧事業や河川激甚災害対策特別緊急事業の早期採択など各県の要望を伝え、速やかな対応を求めた。